

### あふれる笑顔

「六ヶ月の赤ちゃんに絵本の読み聞かせをするのは、まだ早いのでは？」と不安を抱きつつ始めた「絵本の読み聞かせコーナー」でしたが、そんな心配はふきとばされました。

「いない、いない……」「バアー！」と動物の顔が現れると、目を丸くする赤ちゃん。優しい笑顔と声で語りかけるボランティアや図書館司書の顔を見て、きゃっきゃつと声をあげます。ページが進むにつれて、身を乗り出し、

手足をバタバタさせ、フワッと絵本に手が伸びてきます。抱っこしているお母さんや

お父さん、絵本を読んでいる人たちまでも赤ちゃんのその反応に驚きながら、思わず笑顔がこぼれ優しい気持ちになります。

絵本の読み聞かせを体験していただくことで、「本当に楽しかったです。おうちで読んであげたいです」「赤ちゃんの笑顔を見た途端、いとおしさが込み上げてきて驚きました」など、お母さんやお父さんに、赤ちゃんと心安らぐひとときを過ごすことの大切さを感じていただいています。

# 絵本が結ぶ親と子のひととき



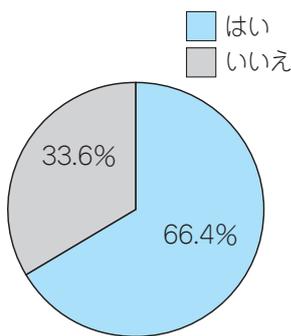
鳥取市でも今年4月から、赤ちゃんとの心を通わせたいというメッセージを伝えながら「絵本」を手渡す運動「ブックスタート」が始まりました。

6ヶ月児健診の会場で、すべての赤ちゃんに絵本の読み聞かせを通して楽しいひとときを体験していただき、絵本2冊とアドバイス集などを手渡しています。始めて半年。たくさんの赤ちゃんとお母さん・お父さんの笑顔に出会いました・・・

## アンケートの結果

絵本の読み聞かせに参  
加した、お母さん、お  
父さん二百六十二人に  
聞きました

Q1、お子さんに絵本を見せたり読み聞かせたりしていますか？



Q2、本の読み聞かせを体験されてどうでしたか？

